

# 伊高だより 1月号

\*\*\* 明朗 創造 努力 \*\*\*

令和3年1月22日(金) 岩手県立伊保内高等学校  
(0195)42-3121(事務室) 42-3122(職員室) ホームページ <http://www2.iwate-ed.jp/ibn-h/>



## 九戸村地域子ども読書会DVD制作

1. 日時：令和2年12月16日(水)
2. 目的：岩手県出身の作品に親しむことで、「地元への愛」を育み、地域と連携して活動し、小学生や高齢者との交流を図ることとしています。
3. 内容：今年で第41回となる子ども読書会開催について協議しましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症予防対策のためにDVDを制作し、製本と一緒に配付することとしました。
4. 制作の様子



5. 発表練習の様子  
【1年生】



千葉班



佐々木班



林班

- 【2年生】



坂本班



皆川班



製本作業

## 「オブチキサンタ伊保内学童へプレゼント」

1. 日時 令和2年12月17日(木)
2. 内容 村内の伊保内学童クラブで子供達にプレゼントを贈りました
3. 様子 「九戸宣隊★魅せるんジャー」3名は、村の非公認キャラクターのオブチキサンタの格好をして学童クラブをサプライズ訪問しました。子供達は「オブチキサンタだ」、「オブチキが来た」など歓声をあげていました。オブチキサンタは、36名の児童にオブチキが描かれたタオルをプレゼントしました。この活動が、「小さな親切運動」に取り上げられ、表彰を受けることになりました。賞状は、後日学校に届きます。



※「小さな親切運動」とは、S38年3月東京大学 茅誠司総長が卒業式で述べた告辞（できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように）により始まり、全国に広まった。岩手県では、S44年岩手県協議会発足（岩手ヤクルト）、S56年岩手県本部結成、岩手銀行頭取が代表に就任しています。

## 小論文講座(遠隔授業)

1. 日時 令和2年12月25日(金) 13:00~15:00
2. 目的 進学希望者に対して、進学支援ネットワーク事業難関大学講座等の県内教員による教育情報ネットワークを活用した小論文配信講座を体験する。
3. 対象生徒 1・2年生進学希望者4名
4. 講師 岩手県立盛岡第三高等学校 指導教諭 野尻明宏 先生
5. 同時配信校 伊保内高校、岩泉高校、大野高校、軽米高校、一戸高校
6. 参加生徒感想
  - ・小論文は、主語と述語を明確にして、一文を短くすれば良いと分かった。
  - ・他校の生徒の意見を聞くことが出来た。
  - ・普段からたくさんのネタに触れたり、話をしっかり聞いて要約する癖をつける。
  - ・小論文の書き方、大切な要点が分かった。



## 始業式

令和3年1月13日(水)に始業式があり、生徒達は元気に登校しました。コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用、教室で検温をしました。校長先生からの講話は、リモートで実施しました。

### 【校長講話】

リモートでの挨拶とします。コロナ禍にあって、ワクチン接種に向けて、準備が進んでいます。皆さんの命を守るために引き続き「三密を避け」しっかりと感染症対策に努めて欲しいと思います。昨日行われる予定の子ども読書会ができなくて1・2年生は残念でした。3年生は、それぞれの進路に向けて最後しっかりと取り組む時期になりました。2年生は、今年最高学年となって学校の中心となる存在となります。1年生は、2年生とともに学校を支えていく存在となります。令和3年中心となって本校を作っていくこととなります。皆さんは「辛丑(かのとうし)」という言葉を知っていますか。新しい生命が生まれること、新しい何かが生まれることです。本年は、新校舎が完成します。令和3年度皆さんに新しく何か良いことがありますように祈念します。皆さんは、ボクシングの八重樫選手をご存じですか。彼は、ボクシングを通じて、世界チャンピオンになったことよりも、目標に向けて何度倒れても立ち上がる精神が大切である事を学んだと言っています。目標を持って、どうやったら達成できるかを前向きに考えるということをお願いします。今年が、皆さんにとって良い年になるように祈っております。



## 令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰

1. 日時 令和3年1月15日(金) 10:30~ FM九戸から取材を受けました。
2. 場所 本校校長室
3. 参加者: PTAから 道地 勇会長、井上仁・千葉利行副会長  
学校側: 高橋良一校長
4. 受賞内容: 【伊高便り11月号】でも紹介しましたが、地域行事に生徒とPTAが一体となって参加する活動や文化祭での食堂活動やバザーの運営等、学校と連携し多様なPTA活動を推進するとともに、教育活動への理解や連携を深めるため、PTA広報紙の前途配付に取り組むなど、社会教育の振興に多大の貢献をしたことが評価されての受賞となった。
5. 道地会長からのお言葉: コロナ禍においても、皆様のご支援・ご協力でPTA活動が円滑に行われています。今回の受賞を機会にさらに結束して、活動を進めて行きたいと思っております。今後よろしくお願いたします。



千葉副会長(左)  
高橋校長  
道地会長  
井上副会長(右)

